

コロナ下の学生支援

神奈川県・JA
相模原市女性会 食材約10点寄付

【神奈川県・相模原】JA相模原市女性会は、相模原市の「大学生等向け食材支援事業」に協力している。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、1人暮らしや経済的に困窮している市内学生を援

助しようという取り組み。8月には、集まった缶詰めやレトルト食品、会員宅で採れた米、野菜などの食材約150点を寄付した。同会は、未来ある学生の笑顔を守ろうと2年前から同事業に協力



している。本年度は6、7月の2カ月間、会員に食材提供を呼びかけた。支

援は多くの学生のよりどころとなっており、毎回100人を超す学生が利用している。特に米や野菜の需要が高く、農家の力は欠かせない。学生からは「食材のおかげで元気に勉強ができる」「留学中の身でもありがたい」などの感謝のメッセージが寄せられている。

同会の志村清美会長は「将来を担う若者の支援ができたらうれしい。これからも支援への協力を呼びかけていきたい」と話している。

会員から集めた食材を寄付するJAの事務局④
(神奈川県相模原市で)